

将来世代
応援
企業賞

株式会社ヤマタホーム (鳥取県)

代表者：代表取締役 山田 時好

所在地：鳥取県鳥取市千代水 2 丁目 130 番地

業種：建設業

事業内容：住宅事業、リフォーム事業、不動産事業

設立年：1971 年



従業員数：63 人（男性 45 人、女性 23 人）

URL：<https://yamatahome.com/>

企業の取り組み状況等

背景

当社グループでは、令和 2 年に「イクボス・ファミボス宣言」を行い、子育て世代が安心して働ける職場環境を整えてきました。また、社員だけでなくその家族が安心できる体制づくりに取り組んでいます。今後も、「病気や介護はお互い様」という社内風土を醸成し、気兼ねなく休暇を取りやすい環境をつくり、社員満足度を高めていきたいと考えています。

取組

【働く場所や時間に捉われない柔軟な働き方制度の導入】

育児等のための在宅勤務制度や短時間制社員制度とともに、携帯電話で打刻が可能な勤怠システムを導入し、現場や営業先に自宅から直行直帰ができる制度を導入。

【育児のための始業・就業時刻の繰り上げ・繰り下げ制度の導入】

子どもを病院に連れていく場合や、授業参観への参加など、遅出・中抜け・早退した場合に、みなし時間(※)以内であれば、別日に残業することで勤務しなかった時間と相殺できる制度を導入。
※みなし時間：固定残業時間のこと。職種や等級によって 20 時間～45 時間で設定。

【子の看護休暇（有給）の導入】

子が小学校就学前まで取得できる有給の看護休暇制度を導入し、取得可能日数を 5 日まで拡大。

【子どもの学校が休校した場合等に取得できる特別休暇制度の導入】

新型コロナ等の感染症の流行により、小学校や幼稚園等が学級閉鎖や休校になり、子どもが学校を休まないといけなくなった場合に、子どもを看護する方に対して有給を付与。

【定期面談の実施、支援制度の周知・利用の働きかけ】

妊娠・出産等の報告が社員からあった際に、今後の働き方や育児休業の制度等の説明を行い、育児休業プランを作成。プランを基に上司や労務担当と何度も面談し、安心して育児休業に入れるようにしている。また、育児休業中も会社の情報を共有し、復帰前面談・復帰后面談を実施している。

成果

- ・育児休業取得率 男性 100%(4名) 女性 100%(1名) (R2.4.1~R5.2.1)
- ・年次有給休暇の取得率 (R4) 54.6%
- ・管理的地位に占める女性割合(係長相当以上) 22.2%
- ・育児休業に入る前の面談の際に、業務の引き継ぎ方法や代替要員の確保なども行うため、安心して育児休業に入ることができている。
- ・育児休業中も会社の情報を共有するため、復帰してから戸惑うことが少ない。また、復帰後も働き方や、勤務体系などの面談が出来るため、安心して復帰する事ができる。

ひ

応援しています！

地域の方が快適に暮らせるサポートを行っていた当社にとって、社員が働きやすい環境を整えていくことは当然のことと考えています。

当社でキャリアを積み続けてもらうためにも、笑顔で働ける職場づくりを今後も目指していきたいと思っております。

活用しました！

第一子である娘が生まれたときに、約 2 か月間の育児休業を取得しました。育休の期間は初めての事や、育児の大変さなどを学ぶことができ、貴重な時間を過ごすことができました。育休についてわからないことは、職場の方々に親身になって相談に乗っていただきました。育児休業を取りやすい職場環境で本当によかったと思います。

